

2018年3月10日(土) 14:00~16:30

会場：県民共済みらいホール
(JR京浜東北線・横浜市営地下鉄線桜木町駅下車徒歩3分)

定員：280名

参加費：無料 (公開セミナーの趣旨に賛同する方)

～事件に直面した津久井やまゆり園 社会福祉士関係者の話を改めて聞く。～

—昨年7月26日に発生した津久井やまゆり園事件、この事件では障がい施策のあり方、障がい者の地域生活移行など、多くのことが議論されてきました。19人もの尊い命の犠牲の上、神奈川県の施策としても「かながわ憲章」が制定され、被害者のみならず県政の大きな課題として、県民と共に地域共生を実現していく大きな機会となりました。

しかし、その中で、まさに事件の渦中にあった社会福祉士が、どのように考えどのような心境だったのか、洪水のようにあふれる多くの報道の中で、十分な情報発信ができないままできたことは事実です。

事件から1年8ヶ月を経過した今、事件に直面した社会福祉士が当時何を感じ、何を求めていたのか、何に葛藤してきたのか、率直に耳を傾けます。しっかりと傾聴していきたいと考えています。そして、私たち社会福祉士は何ができるのか、皆さんと一緒に考え行動していきたいと思ひます。

＜特別登壇者＞

- 事件発生直後から対応に追われた施設幹部職員
- 兄弟姉妹が意識不明になる重傷を負った家族

＜パネラー＞

- 伊部 智隆氏 神奈川県障害者施策審議会部会委員
- 隅河内 司氏 田園調布学園大学人間福祉学部教授

＜司会進行＞

- 山下 康氏 (公社) 神奈川県社会福祉士会会長

★ 申し込み方法：事前に裏面に必要事項を記入のうえ、FAX、または神奈川県社会福祉士会ホームページ (<http://www.kacsw.or.jp>) からお申し込みください。

★ お問い合わせ先：(公社) 神奈川県社会福祉士会事務局

Tel: 045-317-2045 mail: web@kacsw.or.jp

『寄り添ひしなむらさきのか。』

申し込み書

FAX 送信先：**046-317-2046**

宛名：公益社団法人神奈川県社会福祉士会行き

公開セミナー

「寄り添うとはどういうことか。」事件に直面した津久井やまゆい園社会福祉士関係者に聞く

★「手話通訳有り。車イス利用など特別な配慮が必要な方は事前にお申し出ください」

ふりがな 氏名	※ 社会福祉士のかたは、次に「レ」をしてください。 <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員
所属先名称	
連絡先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 〒 —
	TEL — —
	Email @

【問い合わせ】

(公社) 神奈川県社会福祉士会事務局

横浜市神奈川区沢渡4-2 3階

TEL 045-317-2045 web@kacsw.or.jp